

新型コロナウイルスの対応策について

本大会は新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、①会場に入場する選手、指導者等すべての入場者が健康記録表を提出すること、②出場選手はPCR検査の陰性が分かる証明書を書面にて提出すること。これらの結果に基づき参加可否を判断致します。詳細は「第60回西日本実業柔道団体対抗大会における新型コロナウイルス感染症対策等に関する基本方針」をご覧ください。※新型コロナウイルス検査の実施方法は別途ご案内します。

また、当大会は（公財）全日本柔道連盟HPに掲載しております「新型コロナウイルス感染症対策と柔道練習・試合再開の指針」に準拠し、全柔連医科学委員会指導の下、大会運営を行います。大会に参加する皆様は、必ず事前にお目通しいただき、感染症対策を徹底したうえでのご参加をお願い致します。

また、今後全柔連から発信された指針等の更新があった場合、大会要項を変更する可能性があります。大会開催に向けて準備を進めておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、中止になる場合もありますので予めご了承ください。

頂きは高く 裾野は広く

内閣総理大臣杯争奪 第60回記念西日本実業柔道団体対抗大会実施要項

1. 日 時 令和4年5月8日（日）10時（開会式）、終了次第試合開始
2. 会 場 ベイコム総合体育館（尼崎市記念公園） 兵庫県尼崎市西長洲町1-4-1
3. 主 催 西日本実業柔道連盟
4. 後 援 全日本実業柔道連盟、近畿柔道連盟、兵庫県柔道連盟 阪神柔道協会 尼崎柔道協会、兵庫県 兵庫県教育委員会 尼崎市 尼崎市教育委員会 尼崎市体育協会 （公財）尼崎市スポーツ振興事業団
5. 参加資格 ①参加チームは西日本地区内にあつて、会社（事業所単位）、公社、クラブ等で、本要項に基づいて参加を申込み、且つ、参加料を納入したものであること。但し、第60回記念大会に鑑み、西日本地区に隣接する県（福井県、岐阜県、愛知県）内のチームの特別参加を認める。
②参加チーム数の制限はしない。
③参加選手は、全日本柔道連盟に登録した者であること。（チームの監督については、今年度は全柔連の「公認柔道指導者資格制度」は適用しない。）
6. 試合種目と方法 ①連盟創立60周年記念事業の一環として本記念大会を特別大会と位置づけ、本年に限り以下の試合種目とする。
男子5人制の部、男子3人制の部、女子の部による団体対抗戦とする。
男子5人制の部は、1チーム選手5名、男子3人制の部、女子の部は1チーム選手3名による点取り試合とする。
尚、この試合種目は、記念大会として今回限りとする。
男子5人制の部、男子3人制の部共、6の参加資格以外の資格条件を設けず、各部自由エントリー制とする。
②チームの員数は、男子5人制の部は監督1名、選手5名、補欠2名、計8名、男子3人制の部・女子の部は監督1名、選手3名、補欠1名、計5名とする。
選手は各部を兼ねることは出来ない。又、チーム間の振替えも認めない。
③試合は、トーナメント戦で行い、優勝、準優勝、第3位を決定する。
但し、出場チームが6チーム以下の場合はリーグ戦とし、12.②但し書きに定める入賞チームを決定する。
④男子3人制の部及び女子の部は、先鋒には100kg超（男子）、78kg超（女子）の選手の出場を自粛するように努める。
⑤選手の配列は申込オーダーで戦う。
i. 出場申込後のメンバーおよび順位の変更は認めない。
ii. 補欠出場の場合、事故者のあとを補う。
⑥申込書提出後の選手・補欠の変更、補充については、男子5人制の部は2名以内、男子3人制の部及び女子の部は1名のみ可能とし、14.の選手変更に定める選手変更時に理由を付して申し出たものに限り認める。
選手に欠員が生じた時はまず補欠登録者をもってこれに充当することとする。
事故により一旦退いた選手は、次回以降出場することはできない。但し、この場合は④の規定を適用しない。

- ⑦試合の勝敗は次により決定する。試合時間は、各部とも4分とする。
- 勝者数の多いチームを勝ちとする。尚、試合の勝ちの内容は、「一本」「技あり」
 - iにおいて勝者数が同数の場合は、「一本」による勝者の多いチームを勝ちとする。
 - iiにおいて勝者数が同数の場合は、「技有」による勝者の多いチームを勝ちとする。
 - iiiにおいて勝者数が同数の場合は、任意で選出した選手による代表戦を行う。なお、代表戦についての試合方式は個人戦と同様とする（「僅差」による決着は無し）。
- ⑧選手は「ゼッケン」（チーム名、苗字、縦25～30cm×横30～35cm）を柔道衣に縫い付けて試合すること。この条件に適合していない者は試合に出場することはできない。
- ⑨柔道衣チェックは、各試合会場の選手控席に設置した柔道衣測定器で、試合前に選手各自が行うこと。試合開始後に違反が判明すれば即反則負けとする。
7. 試合
- ①令和4年4月1日時点の国際柔道連盟試合審判規定による。
- ②勝負の判定は、前号にかかわらず、6.⑦の定めを優先する。
- ③今大会の柔道着については、全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣、下穿、帯）を着用すること。
- 参考：全日本柔道連盟柔道衣規格
- 《上衣・下穿》ア. 外枠が赤色のIJFラベルがついているもの
イ. (赤色のIJFラベルがついていない場合)「JU0000」と赤字で表示された全柔連認証番号ラベルがついているもの
- 《帯》ア. IJFラベルがついているもの(外枠の色は赤・青どちらでも可)
イ. (IJFラベルがついていない場合)
「JU0000」と表示された全柔連認証番号ラベルがついているもの(赤・黒どちらでも可)
※女子の黒帯は、白線の入っていない帯を使用すること。
※平成27年度より柔道衣規格が変更となっているため、最新の柔道衣リストは全柔連ホームページを参照のこと。
8. 審判員 西日本実業柔道連盟の委嘱による。
9. 申込方法 西日本実業柔道連盟ホームページ (<http://www.westjudo.jp/>) から申し込みをすること。
- ①申込期日：令和4年3月30日(水) 24時まで
- ②問合せ先：西日本実業柔道連盟事務局 E-mail: jim@westjudo.jp TEL 072-850-0773
※出来るだけeメールにて問合せすること。
10. 参加料 大会参加料として、今般のコロナ禍の状況に鑑み、次の額を3月31日(木)から4月8日(金)（申込〆切翌日から抽選結果の公表前まで）の間に銀行振込で納入すること。振込は必ず会員（会社）名で行うこと（個人名で振込まないこと）。
- 振込先 三菱UFJ銀行くずは支店 普通預金口座 112530 西日本実業柔道連盟
- 参加 1チームにつき 20,000円…男子5人制の部
- 参加 1チームにつき 15,000円…男子3人制の部
- ※但し、初出場の場合及び女子の部は参加料免除（5.①但し書きに定める特別参加チームを除く）
11. 組合せ抽選 抽選は、大会事務局が4月3日(日)にコンピューターにより厳正に行う。
抽選に際してはシード制を採用しない。
なお、組合せの発表は4月8日(金)以降、西日本実業柔道連盟ホームページにて発表する。
12. 表彰
- ①男子5人制の部、男子3人制の部の優勝チームに内閣総理大臣杯を授与する。
- ②優勝、準優勝チーム、第3位（2チーム）及び第5位（4チーム）まで表彰し、60回記念賞品を授与する。
但し、各部の参加チームが32チーム未満の場合は、第3位チームまでを、6チーム以内の場合は優勝・準優勝チームを、4チーム以内の場合は優勝チームのみを表彰する。
- ③男子5人制の部優勝チームの中の最優秀選手1名に銅金賞を、同準優勝チームの中の最優秀選手1名に米澤賞を、男子3人制の部の最優秀選手1名に龍村賞を授与する。
女子の部の最優秀選手1名に岡林賞を授与する。
- ④新人（新卒者に限る）の中で最も活躍した男女選手各1名に松本賞を授与する。
- ⑤優秀選手に優秀選手賞を授与する（各部とも3名）。
- ⑥出場選手全員（監督含む）に第60回記念大会を祝して参加記念品を贈る。
- ⑦永年参加チーム（別紙「記念大会について」参照）を表彰し、副賞を授与する。
13. 代表者会議 代表者会議は開催せず、「大会連絡事項」を大会開催3日前までに西日本実業柔道連盟ホームページ (<http://www.westjudo.jp/>) に掲載する。
14. 選手変更 選手変更については、基本的に事前eメール受付 (jim@westjudo.jp) とする。この受付期間は4月28日(木)から5月2日(火) 17時までとする。

変更受付締め切り後の事故等による選手変更については、5月7日（土）15時から15時30分までとし、大会会場に受付場所を設ける。（但し、5月7日の選手変更については、eメール受付締め切り後の事故のみとし、変更届には事故日と理由記入が必須となる。）

なお、選手変更内容の開示については、eメール受付分については、5月6日18時から西日本実業柔道連盟ホームページ上に掲載する。

5月7日受付分については、大会当日、会場に掲示する。

15. 審判会議 大会当日9時より体育館会議室にて審判会議を行うので審判員・審判委員は必ず出席すること。
16. 練習会場 大会前日は13時から17時まで地階格技室とする。但し、事前申し出制（参加確定後に受付ける）とし、練習場への入場はチーム毎、時間制とする。大会当日は、1階「サブアリーナ」及び地階「格技室」とし、詳細は13.の「大会連絡事項」に記載する。
17. 開・閉会式 コロナウイルス感染状況により、開催地の地方行政機関の指導基準に従い決定する。
18. 傷害保険 本大会において当連盟は傷害保険（死亡、後遺障害、入院に適用）に加入する。但し、試合中の傷害に対する補償のみとする。また、通院の補償には適用されないので各社又は各人は自己責任にて他の傷害保険に加入すること。
19. 弁当斡旋 大会当日の昼食弁当を下記により斡旋するので希望チームは申込みこと。
1食 900円（お茶付、消費税込）
20. 特記事項 ①本大会では「試合場におけるコーチの振る舞いについて」および「脳振盪対応について」2012年4月1日付け全日本柔道連盟通達（別添参照）を適用する。
②大会で撮影された写真、映像の肖像権は主催者、共催者に帰属する。

以上